



武蔵台学園だより 10月号

東京都立武蔵台学園 校長 金子 猛
〒183-0042 東京都府中市武蔵台 2-8-28
電話 (042) 576-7491 FAX (042) 576-7526

ホームページアドレス <http://www.musashidai-sh.metro.tokyo.jp/>

中学部2年生の移動教室を終えて

副校長 田中 功朗



9月21日(木)から9月22日(金)にかけて、中学部2年生が神奈川県相模原市藤野方面へ移動教室に行ってきました。行きのバスの中では、朝の会を行いました。一人一人元気に挨拶をし、待ちに待った移動教室の意気込みが感じられました。

1時間程で最初の活動場所である宮ヶ瀬ダムに着きました。宮ヶ瀬ダムを見下ろす橋から「ヤッホー!!」と子供たちの元気な声がかたまっていました。お昼は宮ヶ瀬ダムの名物「ダムカレー」を食べました。ご飯がダムになっており、中に入っているウインナーを引っ張ると穴が開きダムが決壊して、カレーのルーが流れ出す仕組みになっています。みんなお腹がいっぱいになった頃には雨はすっかり止んでいました。

宿泊先の藤野芸術の家に到着後、サンドブラストを体験しました。サンドブラストとは、表面に砂などの研磨剤を吹き付ける加工法のことです。子供たちはいろいろな形をしたシールを選んで、金属のマグカップに貼り、専用の機械で砂を吹きかけました。機械の操作は、手と足を使ってボタンを同時に押すので難しいですが、全員が職人のような眼差しで真剣に取り組んでいました。最後にシールをはがすと素敵なマグカップの完成です。

宿泊先では、共同生活になります。移動教室のねらいの中に「友だちと助け合って仲良く過ごそう。」とあるように、学校の物品を部屋に運んだり、食事係がクラス表示カードを各テーブルに置いたり、布団を協力して運んでシーツを敷いたり、人のために働いている姿に頼もしさを感じました。

2日目、曇りで丁度良い天気恵まれる中、プレジャーフォレストに行きました。プレジャーフォレストは、坂道が多く、まるで登山をしているような感覚でしたが、疲れを知らない子供たちは、しっかり乗り場まで歩いて様々な乗り物に乗りました。「集合時間までまだ時間があるけど、乗り物に乗りますか」と教員が言うと、待機場所に残る人は誰もいませんでした。

帰りのバスの中では、好きな曲がかかると大きな声で歌っている子供たちもいて、そのパワーにびっくり。あっという間にバスは、武蔵台学園に到着しました。

今回の中学部2年生の移動教室を通して、家や学校では見られない子供たちの逞しさ、力強さ、可能性を見ることができ、宿泊学習の大切さを痛感しました。

この後、<10月4日(水)～10月6日(木) 中学部3年生の修学旅行>、<10月26日(木)～10月27日(金) 小学部5年生の移動教室>、<11月9日(木)～11月10日(金) 小学部6年生の移動教室>、<12月6日(水)～12月8日(金) 高等部2年生の修学旅行>と宿泊行事が続きます。

学校として新型コロナウイルス感染症に十分気を付けながら、安全第一で準備をしております。保護者の皆様のご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

★コラム 中学部【2学期の学習に向けて】★

2学期が始まり1か月が過ぎました。2学期は、様々な行事が盛りだくさんです。まず、中学部2年生が移動教室へ行ってきました。中学部2年生にとって数年ぶりの宿泊行事でしたが、仲間と協力し合い充実した2日間でした。10月初めには中学部3年生の修学旅行があります。事前学習では、各係に分かれ、調べ学習や事前準備を進めています。

その後、1・2年生の遠足、各学年の就業体験と行事が控えています。各行事の前には、持ち物や行程の確認以外にも、どのような施設なのか、どんなねらいをもって見学・体験に行くのかなど、丁寧に学習してから実施します。たくさん行事がある2学期の学習が充実したものとなるよう努めてまいります。